

まちの発展

70周年からの10年を振り返る

高槻市は、令和5年1月1日、昭和18年の市制施行から80周年の節目を迎えます。

10年前の70周年からの10年間で、このまちはどのように変わってきたのか。80周年を迎える今、10年間を振り返ります。

教育編



35人学級編制など推進 府平均を上回る学力を維持

子どもの学力向上のため、35人学級編制（小学校全学年で平成25年度から。当時、府内初）や学校図書100万冊計画などの取り組みを進めて、全国学力・学習状況調査では、府の平均を上回る学力を維持しています。引き続き学力向上に向けて施策を推進していきます。



中学校での給食スタート 令和4年度からは無償に

子どもが食を通して安心して成長できる環境を整えるため、平成26年度からは全ての市立中学校でも給食を開始。令和4年度から中学校の給食費を無償化しました。調理は基本的に小学校で行い、中学校に配送。地元野菜なども取り入れ栄養バランスのとれた、温かい食事が毎日食べられるようになっています。

市の取り組み こんなことがありました



読書を楽しむ親しむ 服部図書館オープン

読書の機会を少しでも増やそうと5館目の図書館を新設。市立図書館では初めて、中高生向けの本・雑誌をそろえたティーンズコーナーを設置するなど、本に親しむ環境を整備してきました。



学びup↑講座開始 家庭学習を支える

民間企業のアドバイザーが学習指導を行う「学びup↑講座」。生徒に合わせたカリキュラムを作成し、講座でアドバイザーが学習のサポートを行い、家庭学習の習慣づくりを支援してきました。
※令和元年度からは家庭学習支援事業



安全・安心な通学の実現へ 防犯カメラ設置

登下校の安全を守るため、全市立小学校の通学路に1校当たり平均10台、計410台のカメラを設置し、運用を開始。また令和3年度には400台のカメラを増設しています。



ブロック塀の撤去完了 安全な学校に

大阪府北部地震を契機に、市立小・中学校の全てのブロック塀を撤去（80cm以上は令和元年度まで。他は令和4年度まで）。平成30年度から5年間で延べ14kmの撤去およびフェンス新設を実施しました。



安全・安心な学校へ SPS認証を取得

安全の取り組みを継続して進める「セーフティプロモーションスクール（SPS）」の認証取得を進めています。令和4年度中に第三中学校区全校が取得見込みで、その成果を全校区に広めていきます。



GIGAスクール構想 1人1台の端末を整備

学校教育のICT推進のために、全ての小・中学生にタブレット端末を整備しました。さまざまな用途での活用が期待でき、学力の向上のほか、協働学習や課外活動、家庭学習でも活用されています。



安全教育の独自冊子 教科横断的に活用

子どもが安全に関する資質・能力を身に付けられるよう、防災、防犯、交通安全を網羅した副読本「たかつき安全NOTE」を市独自に作成。小・中学校9年間で、体系的に安全教育を展開・継続しています。



35人学級編制 中学校へ順次拡大

学級の人数を少なくすることで、一人一人の児童生徒へきめ細かな指導が可能に。平成25年度には府内で初めて全小学校で、令和4年度からは中学校1年生で35人学級編制を実施しています（5年度には全学年で実施予定）。



エアコン更新、設置で 学びの環境を整備

平成16年度に府内で初めて全小・中学校の普通教室にエアコンを導入。子どもの学習環境の整備に努め、これらのエアコンの更新を進めています（令和5年度完了予定）。また体育館への新設も進めます（令和5～7年度予定）。